






- このたびは東芝照明器具をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- お求めの東芝照明器具を正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。
- この取扱説明書は同種類の製品と共通となっております。

■安全上のご注意




商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。




●工事店様・お客様へ 器具取り付けの際のご注意

<p>警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ● 器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災等の原因となります。 ● この器具は丈夫なところに取り付けてください。薄いところ、弱いところに取り付けますと、ねじ止めが弱く落下の原因となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。器具落下、感電、火災等の原因となります。
 取り付け	 改造

<p>注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ● 交流100V(±6V)以外の電圧で使用しないでください。間違えて器具に過電圧を印加した場合、ランプ、器具の寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● この器具は非防水です。屋外や湿気の多い場所で使用しないでください。感電、火災、絶縁不良の原因となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 暖房器具、ガス器具等の真上、付近等の温度の高い場所では使用しないでください。火災、感電の原因となります。(この器具は、5°C~35°Cの温度範囲で使用するように、設計してあります。)
 電源電圧	 湿度	 温度

●お客様へ 使用上のご注意

<p>警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ● ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因になります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。間違った種類・ワット(W)数のランプのご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置いたりして、使用しないでください。火災等の原因となります。
 電源を切って	 40W 60W	 可燃物

<p>注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ● 点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● ランプホルダー使用の器具はランプホルダーを強くはじかないでください。ランプの破損、落下の原因となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● スイッチ引きひも付きの器具はスイッチの引きひもを器具や、ランプにからませないでください。また、引きひもを強く引いたり、はじいたりしないでください。ランプ、器具の破損、落下の原因となります。
 ランプ高温	 No!	 No!

■お手入れのしかた

常に明るく使っていただくために、6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。器具のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。

<ul style="list-style-type: none"> ■ カバーはぬるま湯または中性洗剤を浸し布をよくしぼってからふいてください。このとき、ぬれた手でソケット部分に触れないでください。 ■ ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。 <p>[ご注意]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたらないでください。 ■ 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり腐食の原因となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 電気部品を、洗剤や薬品等でふかないでください。部品の劣化による感電や火災の原因となります。 <p>△警告 ● 器具・ランプは水洗いしないでください。故障、感電の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約10年です。
---	--

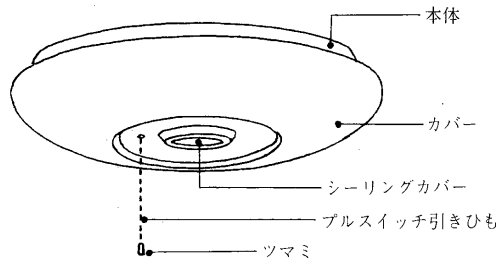
東芝蛍光灯器具ホームライト®取扱説明書 (防虫形)

このたびは東芝蛍光灯器具ホームライト®をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。

お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

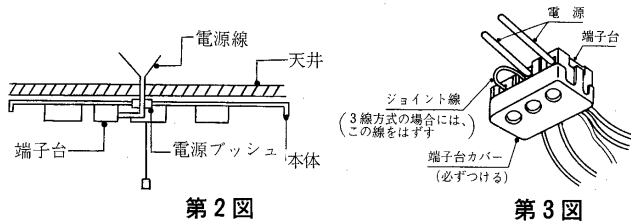
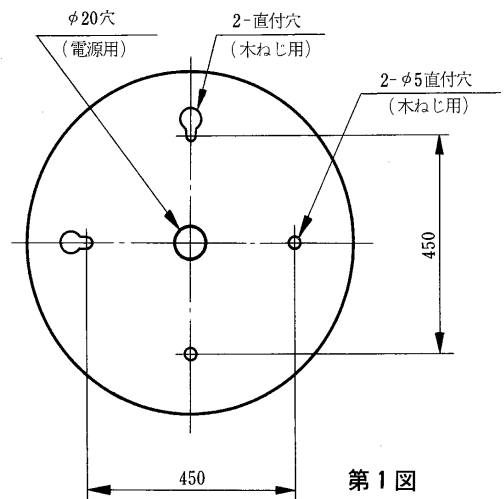
この取扱説明書は同種類の蛍光灯器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

各部のなまえ

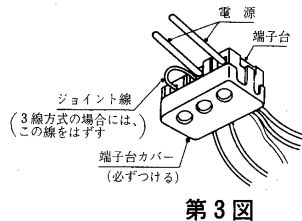


器具の取り付けかた

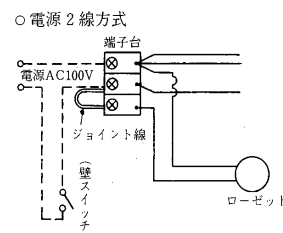
1. 本体には第1図のように木ねじ用直付穴があります。
2. ランプを本体からはずします。
3. 第2図のように、電源用穴より電源線を引き出してから木ねじ用直付穴を使用し付属の木ねじで本体を天井に固定してください。
4. 電源線を第3図のように端子台に接続してください。(接続後は必ず端子台カバーをかぶせてください。
なお点灯方式により結線方式が異なります。
(イ)電源2線方式の場合(第4図)
器具と丸形ローゼットに取り付けた他の照明器具を同時点灯する場合にもちいます。ジョイント線(0.9mm²以上のビニールコード又は同等以上の容量のもの)を必ずつけてください。
(ロ)電源3線方式の場合(第5図)
器具と丸形ローゼットに取り付けた他の照明器具を別々に点灯する場合にもちいます。ジョイント線ははずしてください。
5. ランプを本体に取り付けてください。



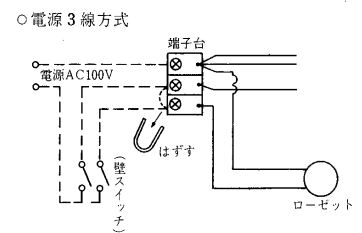
第2図



第3図



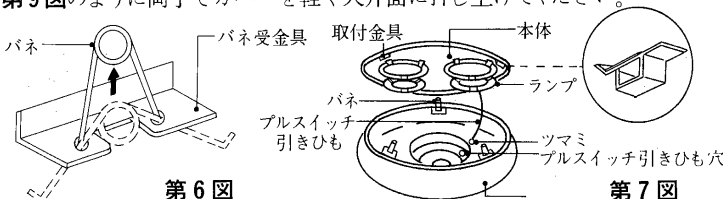
第4図



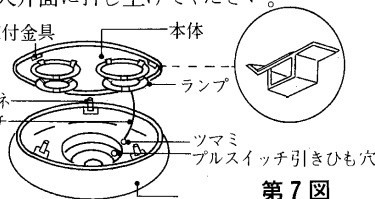
第5図

カバーの取り付けかた

1. 第6図のように3個のバネをバネ受金具より引き出します。
2. 第7図のようにカバーの引きひも穴にツマミを通します。
3. 第7図、第8図のようにバネを指で支え本体の取付金具に引掛けてください。
4. 第9図のように両手でカバーを軽く天井面に押し上げてください。



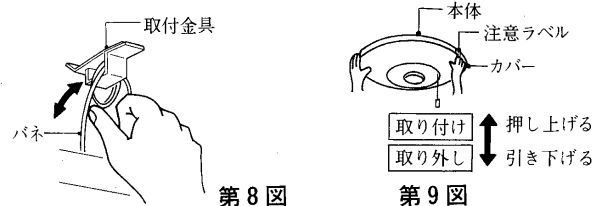
第6図



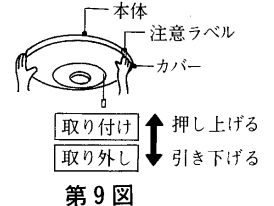
第7図

カバーのはずしかた

1. 第9図のようにカバーの注意ラベル貼り付け箇所を両手でつかんでそのまま、まっすぐ引き下げてください。
2. 第7図、第8図のように、バネを指先で押し上げ、取付金具よりはずしてください。



第8図



第9図

お客様へ

この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。一般の方の工事は法で禁じられております。

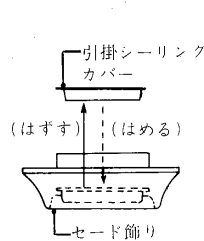
工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

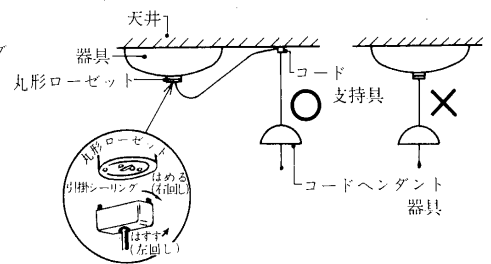
TOSHIBA

ペンダント器具用丸形ローゼットの使いかた

- 丸形ローゼットを使用し、ペンダントを取り付ける場合は、引掛シーリングカバーをはずしてください。(第10図)
- コード支持具を取り付けコードペンダント器具をつり下げてください。(第11図)
(コード支持具がコードペンダント器具に付属されていないときは別にお買い求めください。)
(注) 引掛シーリングからじかに器具をつり下げることはおやめください。(第12図)
- 丸形ローゼットに取り付ける器具は、200ワット以下の照明器具だけご使用ください。



第10図

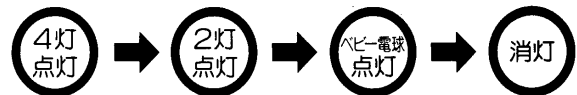


第11図

第12図

器具の正しい使いかた

- ランプ・点灯管・ベビー電球がソケットに完全に取り付けられているか確認してください。ゆるんでいますと点灯いたしません。
- プルスイッチ引きひも(ツマミ)を引きますと次の順序で切り換えられます。



特にご注意を

- 器具には電源周波数が50ヘルツ(Hz)用と60ヘルツ(Hz)用の区別がありますので、地域の周波数に合った器具をご使用ください。まちがえてご使用になりますとランプ寿命が短くなったり、過熱して焼損などのもとになります。
- ご贈答、ご転居のときはご注意ください。
- 電源周波数のちがった地域にご転居のときは、一部部品の交換が必要です。お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝消費者ご相談センター、東芝サービスステーションにご相談ください。なお、周波数変換については実費を請求させていただきます。



- この器具は天井の丈夫なところに取り付けてください。
- 薄い天井板(2cm以下)や弱い天井などに取り付けますと、ねじ止めが弱く器具が落下するもとになります。
- 器具に紙や布などをかぶせたりしないでください。火災やカバーの変形のもとになります。

お手入れのしかた

- 器具のお手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってください。
- カバーが汚れたときは、やわらかい布を、石けん水に浸しよくしぼってからふきとってください。



- ランプは取りはずしてから乾いた布でふいてください。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝消費者ご相談センター、東芝サービスステーションにご相談ください。なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげの時期をお忘れなくお知らせください。

- 器具の改造やランプ以外の部品の交換は、絶対におやめください。性能が十分に発揮できないばかりか大変危険です。
- この器具は屋内専用で、5℃～35℃の温度範囲で使用するように設計してあります。
- 暖房器具の近くなど温度の高い場所、湯気の直接あたる場所、湿気の多い場所でのご使用は絶対におやめください。火災や感電、故障のもとになります。



- ランプホルダーは強くはじくとランプが破損することがあり危険ですから注意してください。
- ランプを交換するときは、必ず電源を切ってください。
- ランプ交換の際には、
“東芝蛍光ランプ<サークライン>
メロウホワイト30ワット形”
とご指定ください。
(注) 東芝蛍光ランプ一般形も交換使用可能です。
- 点灯管交換の際には
“東芝点灯管FG-1E”とご指定ください。

- ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変質、変色のもとになります。
- 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり、腐食の原因となります。

